

多文化共生シンポジウム2023

～九州の現場から共生社会を考える～

2023年

10月30日(月)

時間：14時～17時

会場：JR博多シティ9階会議室



昨年度、在留外国人数が初めて300万人を突破しました。国や地方自治体では、外国人住民との共生に向けて、さまざまな取り組みを行う中で、多岐にわたる課題解決を模索しています。本シンポジウムでは、各地域での取り組みと課題について最前線で活躍されている関係者が業種や分野を超えて集い、3つのテーマについてパネルトークを繰り広げます。

お申し込み：会場参加の方はこちら

定員 30名 <https://forms.office.com/r/2aYmga7Rf5>



オンライン参加の方はこちら

定員300名 https://zoom.us/webinar/register/WN_TRUThNA2SXClSdIlXcdoh3w



※ 会場参加のみ申込締切は、10月23日(月)になります。
※ 会場参加とオンライン参加では、お申し込みフォームが異なりますので、ご注意ください。

お問い合わせ： Noji-Toshio@jica.go.jp JICA九州（野路）

14:00～14:10 開会
吉成 安恵（JICA九州 所長）

14:10～14:20 オープニング講演
トピック：多文化共生におけるJICAの取り組み
登壇：堀 美幸（JICA九州 国際協力推進員）

14:20～15:05 パネルトーク①
テーマ：外国につながる子供たちの現状と課題

杉本 真理【モデレーター】
（長崎県文化観光国際部国際課多文化共生チーム係長）
ディヌーシャ ランブクピティア
（久留米大学 外国語教育研究所 准教授）
水本 敦史
（福岡出入国在留管理局 統括審査官）
勝谷 知美
（熊本市国際交流振興事業団 事務局長）
クレシーニ アン
（むなかた応援大使、ラジオ・テレビパーソナリティ、コラムニスト）

15:15～16:00 パネルトーク②
テーマ：外国人住民と地域の繋がりと課題

北御門 織絵【モデレーター】
（佐賀県地域交流部国際課 多文化社会コーディネーター）
柚木 美穂
（鹿児島地域国際化研究会）
デブコタ ハリ
（熊本大学 特任助教/熊本ネパール人協会 顧問）
本田 明子
（立命館アジア太平洋大学 言語教育センター 教授）



16:05～16:55 パネルトーク③
テーマ：外国人就労者と雇用者が抱える課題と取り組み

穴戸 健一【モデレーター】
（JP-MIRAI 理事）
中村 禎二
（澤山商会 代表取締役社長）
武藤 洋平
（協同組合福岡情報ビジネス 事業統括室室長）
島巻 弘充
（GMT協同組合 事業統括）
高柳 香代
（多文化共生ネット・九州 主宰）

